

申請年	申請団体	研究内容	ステータス
2014	JACC/VS (前向き調査)	HLHS手術成績	2016年JACTS abstract/accept
2014	JACC/VS	大動脈弁閉鎖不全症の全置換術	第43回日本体外科学会のシンポジウム ヒトポンプシミュレーション (VSA) Replantation と Remodeling title: Remodeling with anastomosis: simple and effective technique 大動脈弁閉鎖不全症に対する大動脈弁置換術のシミュレーションとター ゲット手術結果の比較 title: Aortic valve repair in Japan
2014	JACC/VS	大動脈ステントグラフト挿入後の大動脈瘤症発生の検討	2016年日本体外科学会 演習発表 aortic symposium演習発表
2014	JACC/VS	弁閉鎖不全症に対する心臓移植における外科的肺静脈結紮術の有効性	論文執筆中
2014	JACC/VS	腹部大動脈瘤手術における慢性腎臓病による影響	European Journal of Cardio-Thoracic Surgery 2016 submission
2014	JACC/VS	開心術後の大動脈狭窄症に対する大動脈弁置換術の影響および年率リスク因子の検討	2015年の欧米体外科学会に submission 52th STS annual meeting 演習発表 The Society of Thoracic Surgeons 52nd annual meetingに scientific poster として演習が発表。 "The Annals of Thoracic Surgery" に投稿。
2014	JACC/VS	冠動脈インターベンション経皮経動脈バイパス手術の閉塞率成績に与える影響の検討	解読進行中
2014	JACC/VS	心臓血管外科材料適合性としての組織適合に関する研究	EACTS/european association of cardiothoracic surgeryのannual meetingに抄録提出
2014	JACC/VS (前向き調査)	OFF PUMP CABGと ON PUMP CABGの術後早期成績の比較	休養中 2016/04月
2015	JACC/VS	本邦における心臓移植の現状	International Conference on Pharmacoeconomics and Therapeutic Risk Management 2016/05 ターミネーション
2015	JACC/VS	医療機器の性能向上に関する研究 (厚生労働科学研究委託業務)	自費研究データとの組み合わせで解読予定
2015	JACC/VS	心臓血管外科手術における出血量の予測因子について	2017年心臓血管外科学会などへの演習提出。
2015	JACC/VS	各種腎不全期間におけるオフポンプ冠動脈バイパス術の有効性の検討	2017年JACTS演習発表。 The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery "Off pump coronary artery bypass grafting provides more clinical benefit in patients with preoperative renal failure" to submit to the European Association of Cardiothoracic Surgery (EACTS) 2017/07/24, JACC/VS SPRINGSで発表されるWestern Thoracic Surgeons Association(WTSA)のAnnual Meetingに抄録を提 出。
2015	JACC/VS	Impact of Body Mass Index and Albumin on Morbidity and Mortality after Cardiac Cardiac Surgery in Geriatric Patients	2016年第30回日本冠動脈学会の発表予定として、シンポジウム発表 した結果海外発表用におけるデータベースを組む。有用性の特性を明らかにし、解読計画としよう！
2015	JACC/VS	急性肺血栓症に対する外科治療の日本の現状	2017年2月心臓血管外科学会にて演習発表データを中心として発表
2015	JACC/VS	開心症における閉塞性弁置換術後の遠隔成績の検討	定田心臓研究奨励基金 医学研究費の学費等に対する奨励金 に報告書提出。
2015	JACC/VS	成人先天性心疾患の外科治療に関する研究	演習発表目標達成済 2016年年度最終集計までデータ収集中
2016	JACC/VS	心臓移植と心室中隔穿孔の閉塞率成績の検討	解読進行中
2016	JACC/VS	心室中隔欠損症に対して広く行われている外科的閉鎖術に際して、低体重の術後経過への影響を検討する	解読進行中
2016	JACC/VS	施設内CABGおよびOPCAB手術の検討	解読進行中
2016	JACC/VS	施設内CABGおよびOPCAB手術の検討	解読進行中
2016	JACC/VS	Development and Validation of a Prediction Model for Early Mortality and Morbidity after Adult Cardiac Surgery	解読進行中
2016	JACC/VS	本邦における人工弁弁置換術の成績	解読進行中
2016	JACC/VS	閉鎖性肺動脈瘤を伴った大動脈弓動脈バイパス術における肺動脈閉塞の発生に関するリスク因子の検討	解読進行中
2016	JACC/VS	急性大動脈解離の手術成績、患者背景の検討と推移	解読進行中
2016	JACC/VS (前向き調査)	弁置換を伴う経動脈経路の閉塞率成績の検討	解読進行中
2016	JACC/VS	本邦における大動脈弁手術における患者背景の検討と手術成績の解析	解読進行中
2016	JACC/VS	左心室大動脈弁手術の安全性と有効性の検討	解読進行中
2016	JACC/VS	施設内CABG手術の基幹手術と有効性、安全性の検証	解読進行中
2016	JACC/VS	Surveillance of Aortic Surgery in Asia-Pacific Region	解読進行中
2016	JACC/VS	先天性心疾患の重篤性心タンポナーデの発生に関する因子の検討	解読進行中
2017	JACC/VS	複合手術における努力、影響因子に関する検討：3施設と4施設との比較検討	解読進行中
2017	JACC/VS	オフポンプ冠動脈バイパス術における術中コンバージョンのリスク検討	解読進行中
2017	JACC/VS	低リスク大動脈弁置換術後の成績と施設間差の検討	解読進行中
2017	JACC/VS	日本における先天性心疾患手術後の右室流出道閉塞手術の検討	解読進行中
2015	CVT(U-PCI)	日本におけるローテラクター使用後の重大合併症とその発症因子の探索	Circulation: Cardiovascular Interventions Complications of Complications in Rotational Atherectomy Insights From the National Clinical Data (J-PCI Registry)
2015	CVT(U-PCI)	Impact of Sex on In-Hospital Clinical Outcomes in Patients with Non-ST Elevation Acute Coronary Syndromes Undergoing Percutaneous Coronary Intervention: A Report from the Japanese National Coronary Intervention Registry	Am J Cardiol. 2017 Mar 15;119(6):826-831. doi: 10.1016/j.amjcard.2016.11.034. Epub 2016 Dec 18. Comparison of Outcomes of Women Versus Men With Non-ST-elevation Acute Coronary Syndromes Undergoing Percutaneous Coronary Intervention from the Japanese Nationwide Registry).
2015	CVT(U-PCI)	ST上昇型急性心筋梗塞に対する冠動脈インターベンション (Primary PCI) での術後冠動脈アブローチと大動脈弁アブローチの成績の比較	The American Journal of Cardiology Volume 118, Pages 872-880 Relation of ST-Segment Elevation Myocardial Infarction to Daily Ambient Temperature and Air Pollutant Levels in a Japanese Nationwide Percutaneous Coronary Intervention Registry

報告資料_研究リスト(3)

NCD関連：学会アニュアルレポート

領域／年度	ステータス
日本血管外科学会／2012アニュアルレポート	作成完了（分析結果受渡し）
日本血管外科学会／2013アニュアルレポート	作成完了（分析結果受渡し）
日本血管外科学会 2014アニュアルレポート	対応中（分析フォーマット確認）
日本Pediatric Interventional Cardiology学会／2013アニュアルレポート	分析終了
日本Pediatric Interventional Cardiology学会／2014アニュアルレポート	分析終了
日本Pediatric Interventional Cardiology学会／2015アニュアルレポート	分析終了
日本消化器外科学会／2013アニュアルレポート	作成完了（分析結果受渡し）
日本消化器外科学会／2014アニュアルレポート	対応中（分析結果受渡し）
日本小児外科学会／2011・2012アニュアルレポート	作成完了（分析結果受渡し）
日本小児外科学会／2013・2014アニュアルレポート	作成完了（分析結果受渡し）
日本小児外科学会／2015アニュアルレポート	分析中
CVIT（J-PCI）／2013・2014アニュアルレポート	分析終了
CVIT（J-PCI）／2015アニュアルレポート	分析終了
日本心臓血管外科学会(JACVSD/JCCVSD)2013アニュアルレポート	分析終了
日本心臓血管外科学会(JACVSD/JCCVSD)2014アニュアルレポート	分析終了

NCD 現在進行中プロジェクト（新規案件）

#	項目名	開発	運用	活用	発展	PMS
1	日本病理学会入社対応レジストリ	○	○			
2	日本形成外科学会入社対応レジストリ	○	○			
3	日本泌尿器外科学会入社対応レジストリ	○	○			
4	保険請求データ収集システム開発(DPC)	○	○			
5	免疫チェックポイント阻害薬DB	○				
6	病理遠隔診断システム開発支援	○				
7	iGHPにおけるDB基盤支援	○				
8	社員学会問い合わせ対応（調査・検討・開発・障害対応など）	○	○			
9	2017年度定期画面改修	○	○			
10	2017年度定期アップロード機能改修	○	○			
11	2017年度定期フィードバック機能改修	○	○			
12	サーバー・システムメンテナンス（状況確認・機器更改など）		○			
13	解析用データ抽出：補助ツール	○				
14	NCDポータル開発		○			
15	自施設データ利用（ダウンロード機能）		○			
16	施設会費未納時の専門医制度利用制限対応	○				
17	検索システム上での会費支払状況の表示開発	○				
18	地域医療システムの改善に資する指標と可視化			○		
19	外科医の術式別経験症例数の測定とフィードバックシステム	○			○	
20	改正個人情報保護法及び代理機関制度とNCDの関わり方調査				○	
21	電子カルテ連携（症例アップロード機能改修）				○	
22	電子カルテ連携（症例アップロード仕様連携）				○	
23	ABSORB症例対応	○				○
24	TAVI症例対応	○	○	○		○
25	FlowDiverter症例対応		○	○		○
26	再生医療学会システム運用設計	○	○			○
27	Audit結果管理機能構築	○				
28	乳癌患者のNCDデータ利用	○	○			
29	小児外科領域のフォローアップ機能開発	○				

一般社団法人 National Clinical Database
2017 年度事業計画書

National Clinical Database（以下 **NCD**）は臨床現場の医療情報を体系的に把握し、医療の質の向上に資する分析を行う。その結果を以て一般市民に最善の医療を提供し、適正な医療水準を維持することを目的とする。本年度は、以下の社会事業を実施する。

（１）医療情報を集積したデータベースの維持管理及び提供について

- データ入力仕様の要望を各学会より受け付けその改訂を行い、収集データの改善を図る。
- ソフトウェア品質を確保しながら効率的な開発及び標準的な業務手順を検証する。
- 登録症例データを利用した集計・分析結果を確認できるフィードバック機能の充実を図る。
- 追跡調査の補助機能を開発し、フォローアップ入力率向上に寄与する。
- **DPC**・レセプトデータを利用し、医療の質・効率性の評価・分析研究を予定する。

（２）データベースを活用した医療水準の評価及び臨床研究の支援について

- 日本泌尿器科学会の参画、日本形成外科学会の参画に伴う症例登録システム機能の開発及び運用を行う。
- 日本病理学会において、剖検輯報データベースを運用し、さらに独自運用してきたデータベースを **NCD** へ移行検討を行う。
- 日本再生医療学会において、再生医療等臨床研究データシステムの運用設計を行う。
- **NCD** データダウンロード（自施設データ利用）を試行し、自施設における医療品質の評価や改善に寄与する。
- 各領域の研究プロジェクト、学術調査、アニュアルレポートの作成を通じて臨床的検討に寄与する。
- 各領域の **Web** オーディット、**E** ラーニングのコンテンツづくりに寄与する。
- 電子カルテシステムに **NCD** 症例アップロード機能を搭載するための可能性を検証する。

（３）データベースの運用による関連団体との業務連携について

- 学会専門医制度等と連携した各種申請システムの維持管理及び開発を行う。
- 学術団体向けの **DB** 初期開発に関するガイダンス及び **Q&A** 事項を共有する。
- 各領域の医療機器等の製造販売後調査に伴う症例登録システムの開発・運用の連携を行う。
- **NCD** セミナーの企画又は各領域の学術総会を通じた事務局間での情報連携に努める。

（４）法人の目的を達成するために必要な関連事業ならびに業務について

- 経理業務（**AMED** 案件を含む）、施設会費の問い合わせ業務、会員登録に伴う業務。
- **NCD** の業務から派生する知的財産の管理、情報セキュリティ対策、法・倫理的課題の解決。

以上、今後も引き続き、会員との有機的な活動を志して、**NCD** 事業に資する社会的経済的な分担と協力のもと、各業務プロセスの最適化が求められる。

決 算 報 告 書

(第 7 期)

自 平成 28 年 1 月 1 日
至 平成 28 年 12 月 31 日

一般社団法人National Clinical Database

東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

貸借対照表

平成28年12月31日現在

一般社団法人 National Clinical Database

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預入金	191,393,524	83,586,822	107,806,702
未収入金	59,273,150	5,397,600	53,875,550
未収会費	160,000	880,000	-720,000
預け入金	2,070,000	9,420,000	-7,350,000
前払金	230,738	3,330,168	-3,099,430
立替金	26,784	0	26,784
流動資産合計	253,154,196	102,614,590	150,539,606
2. 固定資産			
有形固定資産			
建物	5,535,111	5,989,726	-454,615
建物附属設備	1,240,992	1,431,363	-190,371
什器備品	7,709,948	7,745,841	-35,893
有形固定資産合計	14,486,051	15,166,930	-680,879
無形固定資産			
ソフトウェア	328,060,454	332,755,497	-4,695,043
無形固定資産合計	328,060,454	332,755,497	-4,695,043
その他固定資産			
敷金	8,216,750	8,216,750	0
保証金	100,000	100,000	0
その他固定資産合計	8,316,750	8,316,750	0
固定資産合計	350,863,255	356,239,177	-5,375,922
資産合計	604,017,451	458,853,767	145,163,684
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	9,699,026	31,084,407	-21,385,381
前受金	29,316,000	0	29,316,000
預り金	1,345,008	1,258,935	86,073
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	9,457,900	1,252,800	8,205,100
流動負債合計	49,887,934	33,666,142	16,221,792
負債合計	49,887,934	33,666,142	16,221,792
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	420,000,000	420,000,000	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計		0	0
3. 一般正味財産			
一般正味財産	134,129,517	5,187,625	128,941,892
正味財産合計	554,129,517	425,187,625	128,941,892
負債及び正味財産合計	604,017,451	458,853,767	145,163,684

財産目録

平成28年12月31日現在

一般社団法人 National Clinical Database

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手元保管	事務局用	311,905
預金	普通預金		191,081,619
	三井住友銀行	浜松町支店	52,013,295
	三井住友銀行	浜松町支店	139,068,324
	三井住友銀行	浜松町支店	0
未収入金			59,273,150
	(一)日本病理学会 他4件	開発・改修業務 他 完了分 1月以降入金分	21,310,320
	東京大学 他 7件	開発・支援業務 他 進行分 12月までの月割対応計上分	37,962,830
未収会費	1月入金分	2016年施設会費 3件	160,000
預け金	SMBCファイナンスサービス㈱	2016年施設会費 24件	2,070,000
立替金	国立大学法人山口大学	会議室利用料	26,784
前払金	(資)ショッブねっと 他	2017年以降の費用の前払分	230,738
流動資産合計			253,154,196
(固定資産)			
有形固定資産			14,486,051
建物	事務所内装工事		5,535,111
建物附属設備	事務所電気設備等		1,240,992
什器備品	サーバー等		7,709,948
無形固定資産			328,060,454
ソフトウェア	症例登録システム等		328,060,454
その他固定資産			8,316,750
敷金	(株)ティー・エイチ・エス	事務所敷金	8,216,750
保証金	サーブコープジャパン(株)	事務所保証金	100,000
固定資産合計			350,863,255
資産合計			604,017,451

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)			
未払金			9,699,026
	東芝情報システム㈱	システム開発・運用・保守 12月分	4,891,025
	ウェストソフトウェア㈱	システム開発・運用・保守 12月分	1,512,000
	イーピーエス㈱ 他	人材派遣費 12月分	1,082,457
	年金事務所	社会保険料 1/4 引落分	957,959
	その他	交通費、手数料 他 19件	1,255,585
前受金			29,316,000
	シミックPMS㈱	PipelineFlexフローグレイバースシステム 製造販売後使用成績調査	27,216,000
	日本心臓血管外科手術 データベース機構	1月事務局業務委託料	1,200,000
	(一)日本脳神経外科学会	1月～3月データベース管理・保守費	900,000
預り金			1,345,008
	源泉所得税	12月給与・賞与分	296,631
	源泉所得税	12月報酬分	0
	住民税	12月分	174,200
	社会保険料	12月・賞与分	774,177
	施設会費1件	二重入金 返金分	100,000
未払法人税等	千代田都税事務所		70,000
未払消費税等	麹町税務署		9,457,900
流動負債合計			49,887,934
負債合計			49,887,934
正味財産			554,129,517

正味財産増減計算書（損益計算書）

平成28年 1月 1日から平成28年12月31日まで

一般社団法人 National Clinical Database

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	199,580,000	182,900,000	16,680,000
正会員受取会費	0	400,000	-400,000
施設会員受取会費	199,580,000	182,500,000	17,080,000
事 業 収 益	154,665,990	43,209,100	111,456,890
データ解析等	17,298,500	8,648,100	8,650,400
システム改修等	32,218,940	16,741,000	15,477,940
市販後調査等	89,734,500	17,820,000	71,914,500
保守・管理業務	15,414,050	0	15,414,050
その他	0	0	0
受 託 収 益	97,627,080	27,538,000	70,089,080
厚労省科研収入	15,753,420	6,588,000	9,165,420
文部省科研収入	3,000,000	3,000,000	0
厚労省医療施設運営費補助収入	0	17,950,000	-17,950,000
AMED収入	53,141,400	0	53,141,400
再生医療収入	23,220,000	0	23,220,000
その他	2,512,260	0	2,512,260
雑 収 益	8,527	11,724	-3,197
受 取 利 息	8,527	8,724	-197
雑 収 益	0	3,000	-3,000
経常収益計	451,881,597	253,658,824	198,222,773
(2) 経常費用			
事 業 費	222,400,107	124,976,788	97,423,319
データ検証費	1,707,703	267,817	1,439,886
会議費	940	6,800	-5,860
広告宣伝費	133,380	1,583,394	-1,450,014
旅費交通費	213,987	828,654	-614,667
通信運搬費	2,072,381	1,056,513	1,015,868
会場費	0	335,982	-335,982
減価償却費	107,240,437	71,796,925	35,443,512
共同研究費	40,000,000	42,000,000	-2,000,000
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	198,078	77,994	120,084
印刷製本費	0	49,227	-49,227
租税公課	199,200	108,660	90,540
支払手数料	1,008,741	640,318	368,423
委託費	69,625,260	6,003,449	63,621,811
支払報酬	0	221,055	-221,055
管 理 費	100,469,598	77,018,592	23,451,006
給料手当	56,404,090	42,050,779	14,353,311
法定福利費	7,101,244	3,743,133	3,358,111
福利厚生費	60,167	185,786	-125,619
会議費	249,440	335,482	-86,042
旅費交通費	1,705,972	1,580,978	124,994
通信運搬費	1,206,508	1,240,366	-33,858
減価償却費	3,846,933	5,799,015	-1,952,082
消耗什器備品費	91,152	93,819	-2,667
消耗品費	1,277,660	1,159,845	117,815
修繕費	0	34,020	-34,020
光熱水料費	796,861	781,153	15,708
賃借料	15,983,222	15,799,733	183,489
租税公課	10,299,955	1,494,572	8,805,383

科 目	当年度	前年度	増 減
諸会費	100,000	100,000	0
支払手数料	422,120	1,564,751	-1,142,631
委託費	25,714	303,480	-277,766
支払報酬	898,560	751,680	146,880
経常費用計	322,869,705	201,995,380	120,874,325
評価損益等調整前当期経常増減額	129,011,892	51,663,444	77,348,448
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	129,011,892	51,663,444	77,348,448
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	128,941,892	51,593,444	77,348,448
一般正味財産期首残高	5,187,625	△ 46,405,819	51,593,444
一般正味財産期末残高	134,129,517	5,187,625	128,941,892
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金受入額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	420,000,000	420,000,000	0
基金期末残高	420,000,000	420,000,000	0
III 正味財産期末残高	554,129,517	425,187,625	128,941,892

収支計算書

平成28年 1月 1日から平成28年12月31日まで

一般社団法人 National Clinical Database

(単位:円)

科 目	当年度
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
受 取 会 費 収 入	199,580,000
施設会員受会費	199,580,000
事 業 収 入	154,665,990
データ解析等収入	17,298,500
システム改修等収入	32,218,940
市販後調査等収入	89,734,500
保守・管理業務	15,414,050
その他	0
受 託 収 入	97,627,080
厚労省科研収入	15,753,420
文部省科研収入	3,000,000
AMED収入	53,141,400
再生医療収入	23,220,000
その他	2,512,260
雑 収 入	8,527
受 取 利 息	8,527
雑 収 入	0
事業活動収入計	451,881,597
2. 事業活動支出	
事 業 費 支 出	115,159,670
データ検証費支出	1,707,703
会議費支出	940
広告宣伝費支出	133,380
旅費交通費支出	213,987
通信運搬費支出	2,072,381
会場費支出	0
共同研究費支出	40,000,000
消耗什器備品費支出	0
消耗品費支出	198,078
印刷製本費支出	0
租税公課支出	199,200
支払手数料支出	1,008,741
委託費支出	69,625,260
支払報酬支出	0
管 理 費 支 出	96,622,665
給料手当支出	56,404,090
法定福利費支出	7,101,244
福利厚生費支出	60,167
会議費支出	249,440
旅費交通費支出	1,705,972
通信運搬費支出	1,206,508
消耗什器備品費支出	91,152
消耗品費支出	1,277,660
修繕費支出	0
光熱水料費支出	796,861
貸借料支出	15,983,222
租税公課支出	10,299,955
諸会費支出	100,000
支払手数料支出	422,120
委託費支出	25,714

科 目	当年度
支払報酬支出	898,560
法人税等	70,000
事業活動支出計	211,852,335
事業活動収支差額	240,029,262
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
固定資産取得支出	105,711,448
建物取得支出	0
建物付属設備取得支出	0
什器備品取得支出	5,928,522
ソフトウェア取得支出	99,782,926
敷金・保証金支出	0
敷金支出	
投資活動支出計	105,711,448
投資活動収支差額	△ 105,711,448
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	
基金受入収入	0
基金受入収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
当期収支差額	134,317,814
前期繰越収支差額	68,948,448
次期繰越収支差額	203,266,262

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物、ソフトウェア

定額法によっている。

建物附属設備、什器備品

定率法によっている。

(2) 消費税額の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(内装工事)	6,785,302	1,250,191	5,535,111
建物附属設備	1,833,864	592,872	1,240,992
什器備品	27,279,425	19,569,477	7,709,948

附 属 明 細 書

1. 特定資産

該当なし

2. 引当金

該当なし

22. 総務委員会

委員長 仁 尾 正 記

1. 定期学術集会運営委託業者について

第118回（平成30年4月開催）と第119回（平成31年4月開催）の定期学術集会の運営委託業者については、過去の委託実績を持つ3社を対象とし、企画書および見積書を取寄せた上で、過去の会頭からの実績報告書なども参考に、プレゼンテーションを経て決定し、理事会決議を得た。

2. 定期学術集会の運営方法について

定期学術集会の運営にあたり、前例にない事項については、会頭からの諮問を受けて本委員会が逐次審査して、検討・確認の上で、実施の有無を決定することになっており、第117回定期学術集会の運営にあたって、そのとおりに対応した。

3. 事務局について

新たに顧問契約を交わした「社会保険労務士法人・行政書士タジマ事務所」の指導を受けて、職員の就業規則類を最新の法令などに則して全面的に見直した。

また、今後の業務の拡大に備えて、平成29年度中に1名の職員を新規雇用の予定とした。

4. 事務所会議室の貸与について

他学会・研究会などに事務所の会議室を貸与しているが（1時間当たり5,000円）、平成28年度は日本消化器病学会、日本消化管学会、日本胆道学会、日本小児外科学会、日本食道学会、日本肝胆膵外科学会、日本人工臓器学会、および各種厚生労働科学研究班会議など、延べ39件の申込みがあった。

なお、事務局が入っている世界貿易センタービルの建替え工事計画が進んでいるため、現時点では詳細未定であるものの、平成29年9月以降の会議室貸与の受付は一旦中止としている。

23. 将来計画委員会

委員長 森 正 樹

従来は理事会の諮問機関という位置付けの委員会であったが、種々の問題に対して能動的に取り組む委員会にリニューアルとなった（→委員会内規も変更）。

そこで、まずは「初期臨床研修における外科必修化の復活」「外科医の適正数の調査」「外科医のインセンティブの付与」「学術集会の在り方（二階建・三階建との連携を含む）」の4つの重要課題に取り組むこととし、それぞれを担当するワーキンググループ（WG）を設置して、個別に検討してもらった上で、平成29年度中に答申してもらうこととした。各WGのリーダーは次のとおりである。

「外科必修化の復活」WG：土岐祐一郎理事（リーダー）

「外科医の適正数の調査」WG：海野倫明理事（リーダー）

「外科医のインセンティブ」WG：國土典宏次期会頭（リーダー）

「学術集会の在り方」WG：山下啓子代議員（リーダー）

24. 選挙管理・選挙制度検討委員会

委員長 田 口 智 章

1. 役員・代議員選任規則第28条に従い、平成28年2月16日に今期の代議員を選任した。
2. 平成24（2012）年度より、本会の事業年度の終わりが毎年2月末日から1月末日へと変更となったが、定款第5条に「代議員選挙は2月に実施する」旨が定められているため、代議員選挙の公告から当選者の決定まで、事業年度を跨ぐことになってしまう。そこで、日程をすべて1ヵ月前倒しして、同条文を「代議員選挙は1月に実施する」旨に変更することで、当該事業年度中に代議員選挙が終わるようにすることを持ち回り委員会で決議し、理事会に答申した（→理事会決議後、定款委員会に申し送り）。

また、財務委員会からの指摘を受け、経費削減のために次回の代議員選挙から有権者名簿（第1・2次）を冊子体として印刷・郵送することをやめて、ホームページへの掲載だけにとどめることとした。

V. その他（加盟団体）

25. 外科関連学会協議会

座長 松 居 喜 郎

平成 17 年 5 月に日本病理学会と共同で策定した「患者の病理検体（生検・細胞診・手術標本）の取扱い指針」（次頁）に基づく包括同意のとり方などについて照会を受けたので、まずは本会の倫理委員会で審議してもらった。

そして、本会の倫理委員会からの答申を受けて、同指針は平成 17 年に策定されたものなので、個人情報の取扱いなどは、文部科学省と厚生労働省による「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」を遵守すべきである旨を回答した。